

【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2023年5月19日	
明治大学の所属学部・研究科	商学部/商学科/マーケティング専攻 (学部/ 学科/ 研究科/ 専攻等)	
留学(渡航)した時の学年	2年生	
帰国年月日	2023年6月7日	
明治大学卒業予定年月	2025年3月	
留学先大学について		
留学先国	アメリカ合衆国	
留学先大学	カリフォルニア州立大学フラトン校(日本語名) California State University Fullerton(現地言語名)	
現地使用言語/ 授業使用言語	English/English	
留学期間	2022年8月～2023年5月	
留学先大学で在籍した学年	2年生	
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名(日本語): (現地言語での名称): <input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:	
学年暦 記入例: 1学期/4月上旬～7月下旬、 2学期/9月中旬～2月上旬	1学期: 8月中旬～12月中旬	2学期: 1月後半～5月中旬
	3学期: ~	4学期: ~
学生数	35,401	
創立年	1957	

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (ドル)	日本円	備考
授業料	11,244	4,534,856 円	以下\$1=140 円換算
宿舍費	5,700	798,000 円	
食費	6150	861,000 円	寮のミールプラン
図書費	0	0 円	
学用品費	366	51,240 円	
携帯・インターネット費	600	11,956 円	
現地交通費	0	0 円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	6,428	900,000 円	
被服費	150	21,000 円	
医療費	0	0 円	
保険費	1,636	229,130 円	形態：明大サポート(11850 円), CSUF (\$ 1,552)
渡航旅費	2,142	300,000 円	
ビザ申請費	214	30,000 円	
雑費	20,120	2,816,908 円	
その他	18,052	2,527,280 円	
その他	0	0 円	
合計	64,285	9,000,000 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地：成田国際空港 目的地：ロサンゼルス国際空港 経由地：	
復路 出発地：ニューアークリバティ国際空港 目的地：羽田国際空港 経由地：	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社： 料金：	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社：ZIPAIR 料金：140,000 復路 航空会社：ANA 料金：120,000 ∴合計：260,000	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名：)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名：Sky Scanner)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Hope International University)	<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
2)部屋の形態	
<input type="checkbox"/> 個室	<input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4)
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス	<input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
4)住居を探した方法:	
大学からの案内, HIU のホームページにて手続き	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
私は大学内の寮ではなく、隣の Hope International University という大学の寮を借りていたのですが、定期的にイベントが開かれたりして、CSUF 生の私も参加ができ、とても楽しく過ごすことができました。現地の学生や事務の方々もとても親切で不自由なく暮らすことができました。ただ、寮は個室がなかったり、キッチンが汚かったり、食事があまり口に合わなかったりなどの欠点もありますので合う、合わないは人によります。CSUF の寮は金額が高いため安く抑えたいという方にはお勧めだと思えます。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:)
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等:)
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?	
大学からのメール, SNS で情報収集しました。危険な目には遭わなかったです。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
寮のインターネットは不安定です。携帯の契約が無制限だったので電波の悪いときは WiFi をオフにしていました。契約していた T-mobile は都市部では電波に困ることはなかったです。ただ、5G のない田舎や山の中ではすぐに圏外になりました。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
クレジットカードを3枚日本で作り、やりくりしていました。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えて下さい。	
割と何でも手に入ります。爪切りとか綿棒は日本のものが良いかと思います。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	
渡航前にクレジットカードで払いました。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった: 留学生の履修は後回しのため空席がない場合があります。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Consumer Behavior	消費者行動論
科目設置学部・研究科	Marketing
履修期間	Fall 2022
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ディスカッション形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Olga Di Franco
授業内容	消費者の購買行動を理論化
試験・課題など	中間・期末試験, グループプロジェクト, 個人プレゼン, レポート
感想を自由記入	300番台(現地の3年生向け)の授業のため、試験や課題が多く慣れるまでは大変だったが、教授が留学生に対するケアをしてくれて助けられました。授業は学生の意見がものすごく求められ私も日本人としての意見を求められ、主体的に授業に参加することができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Global Marketing	国際マーケティング
科目設置学部・研究科	Marketing
履修期間	Fall 2022
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に75分が2回
担当教授	Mahdi Ebrahimi
授業内容	世界各国に参入するグローバル企業のケースを地域ごとに学ぶ
試験・課題など	中間・期末試験, 小テスト, グループプロジェクト, レポート
感想を自由記入	グローバルな視点でのマーケティングについて留学中に学びたいという気持ちが強かったので受講しました。8時から朝早くからの授業で大変でしたが、国際マーケティングの概念を理解することができました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Critical Thinking in Psychology		心理学批判的思考	
科目設置学部・研究科	Psychology		
履修期間	Fall 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ディスカッション形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 165 分が 1 回		
担当教授	Stephen Than		
授業内容	心理学の視点から批判的思考能力を鍛える		
試験・課題など	3 Essays, レポート, クイズ		
感想を自由記入	100 番台の授業のため難易度は低かったです。グループでの活動がほとんどでした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Introduction to Cultural Anthropology		基本文化人類学	
科目設置学部・研究科	Anthoropology		
履修期間	Fall 2022		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	ディスカッション形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が2回		
担当教授	Ahmed Afzal		
授業内容	人種, ジェンダーなどの歴史を人類学的視点から読み解く		
試験・課題など	中間試験×2, エッセイ×3		
感想を自由記入	人種やジェンダーに関する授業はアメリカで受けた授業の一つでした。この文化人類学の授業で学んだことは、自分の価値観を広げることに大きく寄与したと思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Marketing Research Method		市場調査論
科目設置学部・研究科	Marketing	
履修期間	Spring 2023	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に165分が1回	
担当教授	Jake Beniflah	
授業内容	市場調査の方法を調査レポートのセクションごとに学ぶ	
試験・課題など	課題×4(内一つはグループ課題), 中間試験, 期末試験	
感想を自由記入	市場調査は日本のゼミで実際に経験があったので内容も非常に入ってきやすかった。グループの課題でも分析を担当し、率先してグループに貢献できた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Elementary Statistics		基本統計学
科目設置学部・研究科	Math	
履修期間	Spring 2023	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	実験 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に75分が2回	
担当教授	Zane Hudak	
授業内容	統計ソフトを使って実際に統計分析をする	
試験・課題など	中間試験×2, 期末試験, 実験レポート×6	
感想を自由記入	日本で統計ソフトでの分析経験があったため、基礎の復習として履修した。実際統計解析の基本的な概念を統計ソフトで自分の手を動かして学んだため、とてもためになった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
The American Dream		アメリカンドリーム	
科目設置学部・研究科	American History		
履修期間	Spring 2023		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回		
担当教授	Craig M. Loftin		
授業内容	アメリカ人がいかにアメリカンドリームを成し遂げたのかを学ぶ		
試験・課題など	レポート×3		
感想を自由記入	正直名前だけで面白そうと思ってとったものの、アメリカの歴史についての基礎知識がなかったのでかなり内容を理解するのに一苦労した。しかし、ジェンダーや人種的な観点からの本当の平等について考える良い機会となった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
Marketing for Entrepreneurs		起業家向けマーケティング	
科目設置学部・研究科	Marketing		
履修期間	Spring 2023		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	インターン(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1週間に 165 分が1回		
担当教授	Scott Sorrell		
授業内容	地元の中小企業のマーケティング課題をマーケティングコンサルティングチームとして解決する		
試験・課題など	クライアントへのマーケティング施策, クライアントへの報告書, クライアントへのプレゼンテーション		
感想を自由記入	この授業は 400 番台のため、留学中受講した授業の中で最もきつかった授業です。私のグループは、地元のビール醸造所のマーケティングコンサルタントを担当し、実際に企業の SNS やメールの運用により利益の増加を図りました。この経験は自分の成長にもすごくつながったと感じています。		

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など

外資系就活(ウェブサイト)

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

希望職種はマーケティング職で、外資系消費財のメーカー志望です。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

2年の秋からの留学でしたので留学の後半の3年時には業界研究やセミナーに参加したりしました。自身で留学前に就活のスケジュールを逆算し留学スケジュールと照らし合わせいつまでに何をすべきかを考えるとよいかと思います。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	留学形態, 学校調べ
	8月～9月	語学勉強
	10月～12月	語学勉強, 選考
留学開始年	1月～3月	TOEFL 取得
	4月～7月	住居探し, ビザ, 航空券購入, 予防接種
	8月～9月	渡航, 秋学期開始
	10月～12月	試験, 秋学期終了, 冬休み
留学/帰国年	1月～3月	冬休み, 春学期開始,
	4月～7月	試験, 春学期終了, 帰国
	8月～9月	夏季インターン
	10月～12月	就活

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

アメリカへの留学は漠然と多様な文化で学びたいという理由から決めました。その方が一国だけでなく様々な文化を吸収できると考えたからです。アメリカの中でも西海岸カリフォルニアはメキシコからの移民してきた人も多く、多様な文化が入り混じっています。そのためカリフォルニアのロサンゼルス周辺で絞りました。また、カリフォルニア州立大学フラトン校は同じカリフォルニア州立大系列でもビジネス科目に優れているため、当留学先を選択しました。

留学生活を通してものすごく自分の世界を広げることができたと感じています。良い意味で今までの自分の当たり前が覆されて、新しいことを吸収する日々でした。大学での授業や遊びや旅行のすべてに全力を尽くすことができ、悔いのない留学生活を送ることができました。

これから留学される方に知っておいてほしいのは、留学に成功の型なんてものは無いということです。留学の目的は十人十色で、当然成功の型が一つに定まるはずもありません。よく SNS で留学経験者が発信しているサクセスストーリーはあくまで一つの成功例であり、それとのギャップを感じる必要は全くありません。重要なのは自分の中に目的をしっかりと持っているかです。その目的に従って、留学先で過ごした日々は必ず自身にとってかけがえのない経験となります。留学を成功させなきゃと気張ることなく、日々の生活を全力で楽しんでもらいたいと思います。頑張ってください！